

# 和剣

和歌山県スポーツチャンバラ協会  
〒641-0007 和歌山市小雑賀89  
TEL 073-422-0308  
FAX 073-427-6328

VOL. 65

2011年 2月16日 第5期定時総会特集号

2月12日(土)の午後7時から本町道場で開催した第5期定時総会へは石上、福森、由良、瀧本、安田が出席。(他の理事及び監査は委任状を提出)2010年期の活動報告と会計報告の後、2011年期の活動予定等について審議しました。主要議題は下記のとおり。

- ①第7回和歌山大会の決算及び2010年期の協会決算を審議・承認。
- ②協会の業務処理体制の基本姿勢として、各役員・会員の本業に支障を来さず、趣味の範囲内で取り組める事業であるべきこと及び事業実施にあたっては、各役員が役割と責任を分担すること並びにより円滑な通信・連絡体制をとることを再確認。
- ③6月頃を目途に第6回段位審査会と第4回審判講習会を実施すること。
- ④合同稽古は偶数月の第4土曜日(12月は休み)に本町道場(福森理事管下)で開催すること。  
参加にあたっては、稽古日の前日までに石上理事長へその旨を必ず届け出ること。
- ⑤備品として、用具(審判旗、長剣等)を少々購入する。  
講習会の実施には不可欠な備品であるので、徐々に段階的に充実させるように努める。
- ⑥協会事業(体験会、講習会、イベント)への取り組み体制。  
協力依頼を受けたときは、必ず事務局へ連絡を入れた上で、講師団の編成、用具の手配等に臨む。講師料、用具レンタル料、交通費等に掛かる費用の折衝については、事務局による臨機応変なバランスある対応に委ねる。
- ⑦3月27日(日)の「孫市祭り」への協力については昨年までと同様に取り組む。
- ⑧行政(和歌山県教育委員会、和歌山県レクリエーション協会、和歌山県体育協会)との連絡・調整及び連携・提携の関係をより一層に緊密化するように努める。
- ⑨2015年「紀の国わかやま国体」のデモスポ準備。  
古座川町での開催案が白紙に戻り、2月10日に予定していた古座川町教育委員会への訪問を取り止めたことに伴い、今後、行政(「国体準備課」)から紹介を受けた市町村のデモスポ担当者との三者間の着実な合意を踏みしめて、第2次案へ向けての準備に取り組む。

## ☆『居着きは感性の世界には存在しない』★

武道では一瞬の居着きが、同程度の技量の者同士の勝負では致命的となることが多い。<中略>居着きの有無は武道の技術にとって日常とは比べものにならぬ重大事なのである。<中略>心構えは意識的な心掛けであるが、気構えとは「感性」の問題であり、リラックスした身構えの上に養成されるもので「自然体・平常心」ないし「大胆・無心」(『五輪書』)などと表現する。武道で問題となる居着きは「目・呼吸・心・身体・足捌き・技術」に表れる。しかし、「感性と一体化した技」を磨くなら、「目・呼吸・身体・技術」の居着きは自然と消えてゆく。ただ、足捌きでは忘れがちになるから、正しく習得してゆくことが大切である。足捌きは「感性」を伴った技術でなければならない。具体的にいえば「重心移動と膝の抜き」によって移動することである。

(柳川昌弘 著「武道的感性の高め方」BAB ジャパン 発行 より抜粋)